

令和5年度 屋代小学校

# 学校自己評価

～ 学校評価アンケートのまとめから ～



学校では毎年、学校運営の成果や課題を検証し改善の方向を明らかにして、次年度に生かすことを目的に学校自己評価を行っています。2学期末に、学校が目指す重点目標に照らして、保護者と児童および職員にアンケートを行いました。その結果をもとに、校内の学校自己評価委員会で考察を行い、職員全体で共有しました。そして、2月26日に行われた学校運営委員会にて報告させていただき、運営委員さんからご意見や評価をいただきました。

集計結果と考察のまとめが整いましたので、報告させていただきます。今後も、屋代小学校の教育活動に対するご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

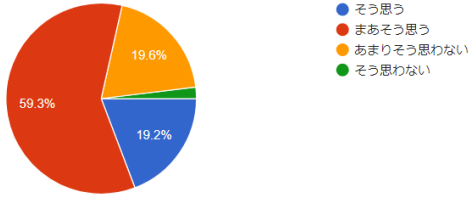
学校教育アンケート（保護者向け・児童向け）について、アンケート結果の集計とまとめを行いました。

## 1、 あいさつや返事

【グラフの見方】☆各項目 左が保護者の回答・右が児童の回答です

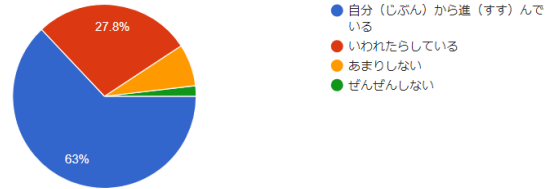
①お子さんは、家庭生活や地域の中で明るいあいさつができています。

312 件の回答



①家（いえ）や学校（がっこう）、地（ち）いきで「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」「おやすみなさい」などのあいさつをしていますか？

324 件の回答

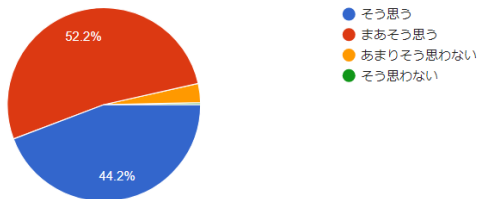


肯定率を見ると、保護者約80%、児童約90%と高く、それほど差はない。保護者は家庭生活や地域での子どものあいさつの姿を、児童は家庭生活に地域に加え学校が含まれるので、「自分からあいさつしている」の割合が高いと考える。経年変化もほとんど見られないため、まずは学校生活において「あいさつをあまりしない」「全然しない」という子を、「言われたらあいさつする」に促したい。

## 2、 友だちとの関係

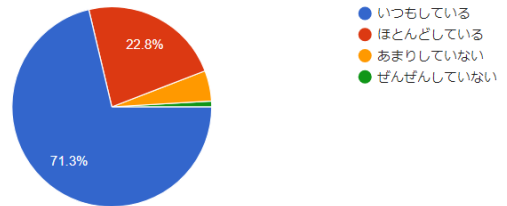
②お子さんは、友だちと仲よくすごしている。

312 件の回答



②友（とも）だちと、なかよく話（はな）したり、あそぼうとしたりしていますか？

324 件の回答

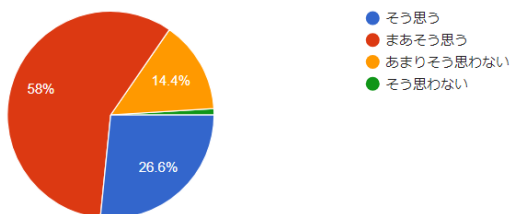


保護者、児童とも、肯定率が90%を超えている。学校教育目標の重点「大好き自分、大好き友だち」に取り組んできた成果ともいえる。ただし、ごく少数とはいえ、「お子さんは友だちと仲良く過ごしているとは思わない」「友だちと仲良く話したり遊ぼうとしたりしていない」の子に目を向けていく必要がある。

## 3、 学習への取り組み

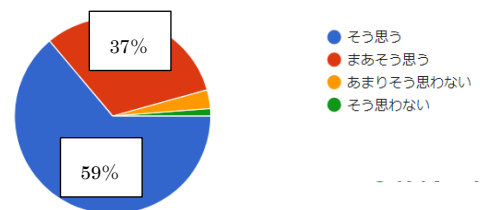
③お子さんは、学校の授業を分かりやすいと感じている。

312 件の回答



③学校（がっこう）の授業（じゅぎょう）は、わかりやすいですか？

324 件の回答

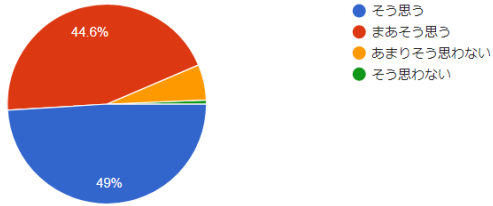


保護者、児童とも、肯定率は80%を超えてきているが、今後も「授業はあまりわかりやすすくない」「授業は全くわかりやすすくない」という子を救うことができる、個別最適で協働的な学びの場を設けていきたい。日々の授業改善に生かしていきたい。

## 4、 学校生活

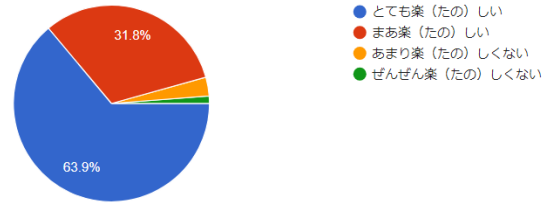
④お子さんは、学校生活を楽しんでいる。

312 件の回答



④学校（がっこう）は楽（たの）しいですか？

324 件の回答

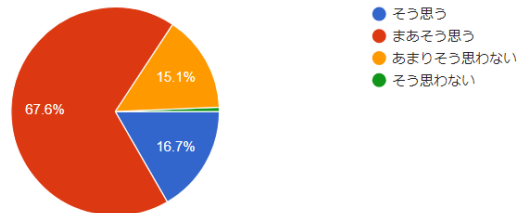


保護者、児童とも、「学校生活を楽しんでいる」「学校は楽しい」と感じていることがわかる。肯定率が約90%を超えているが、「楽しくない」と答えている子たちに耳を傾けていきたい。理由は上記にあるように、学習のこと、友だちのこと、あるいは家庭や自分自身のことなど理由は多岐にわたる。人権月間中の個別相談、毎学期の学校生活アンケートだけでなく、全職員で共通理解を図り、取り組んでいきたい。

## 5、 交通安全

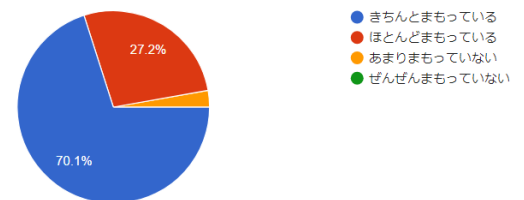
⑤屋代小学校の子どもたちは、交通安全を意識して生活できている。

312 件の回答



⑤交通（こうつう）ルールをまもって登校（とうこう）や下校（げこう）をしていますか？

324 件の回答

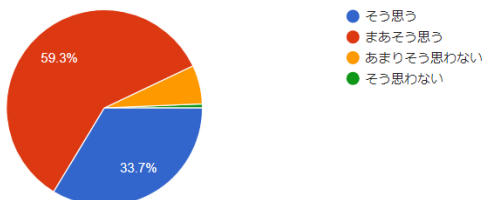


保護者、児童ともに肯定率は高いが、子どもは「交通ルールをきちんと守っている」と思っているのに対し、保護者は「子どもが交通安全を意識して生活している」と思っていることにはかなりの隔りがある。交通安全は命にかかわることなので、地域の方々や保護者の方々から見える子どもの姿を伝えていく必要がある。また、職員も朝や下校の交通指導に出ているので、その様子を共有していきたい。

## 6、 職員の対応

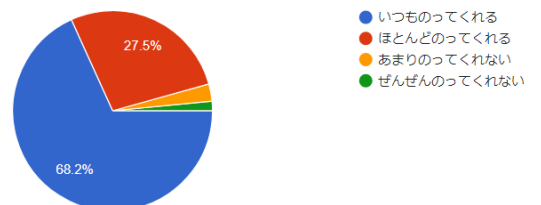
⑥職員は、子どもたちの実態把握に努め、適切な指導をしている。

312 件の回答



⑥先生（せんせい）はこまったことがあったとき、そだんにのってくれますか？

324 件の回答



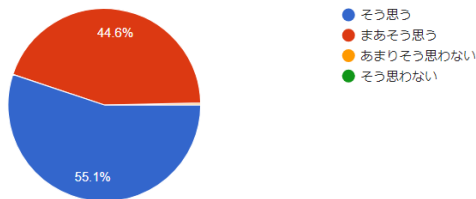
保護者、児童ともに肯定率は高いが、肯定率の中に保護者と子どもの隔りがある。子どもが先生に相談したことをすべて保護者に伝えているわけでもないので、比較することは難しいが、子どもの姿で気になったこと、指導したことなどは、今後もきちんと保護者に伝えていく努力をし、素敵な姿も課題に思うことも保護者と共有していきたいと考える。



## 7、 お便りなどの発信

⑦職員は、学校や学級の教育活動の様子を学年便り、学校便り「はなもみじ」、ホームページなどで地域や保護者に伝えている。

312 件の回答



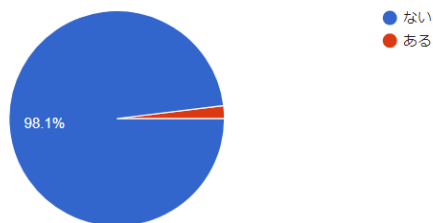
引き続き、学年通信や学校便りなどで、発信していくことを継続します。



## 8、 体罰調査

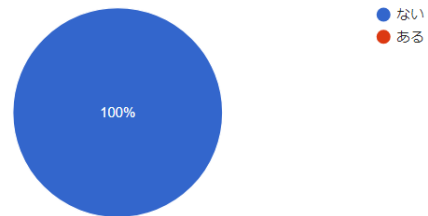
⑧職員によるお子さんへの体罰（叩く、蹴る、暴言等）がありましたか。

312 件の回答



⑨先生（せんせい）から、たたかれたり、けられたりしたことはありますか？

324 件の回答



子どもたちからは、体罰の訴えはありませんでしたが、お家の方から「体罰ではないが言葉使いや、大声を出すなど態度・応対に問題を感じたことがある。」というご意見をいただきました。全職員で共有し、体罰につながることをないよう職員同士互いに声を掛け合い、児童の気持ちになって言葉や態度を考えていくよう努めたいと思います。

## 9、 保護者の皆さんから

- ・子どもたちの安全面に関して、集団登校や自主自律登校のあり方、登下校中の危険な行為などについてご意見をいただきました。児童が安全安心に登下校できるように、今後も指導を続けていきます。保護者のみなさん、地域のみなさんにはこれからもご協力をいただきますがよろしくお願ひします。
- ・学校や地域での挨拶について、子どもによってできる子とできない子がいるとご指摘をいただきました。学校全体として挨拶には課題があるように思います。月の重点目標として据えたり、児童会とタイアップしたりして、相手の心に届く気持ちの良い挨拶ができるよう、今後も取り組んで参りたいと思います。
- ・学校職員について、「子どもたちに寄り添ってくれている」という肯定的なご意見も多くなりましたが、「子どもをよく見てくれているのかわからない。」というような、不安に感じられているご意見もありました。いただいたご意見は全職員で共有したり、学年ごとに対策を講じたりして今後の学校教育活動に生かしていきたいと考えています。